

産業建設委員会

令和元年 8 月 1 日
第 1 委員会室
16 時 00 分～

- 【委員】岡本委員長、申崎副委員長
三浦委員、川上委員、飛野委員、笹田委員、牛尾委員
【委員外】
【議長団】
【事務局】下間書記
-

議題

1. 政策討論会について

- ◆政策討論会：8 月 5 日（月）午前 10 時～ 全員協議会室

2. その他

- ・議会報告会で提出された各テーマへの意見一覧の提供について

浜田市議会 政策討論会

お魚センターを中心としたエリアの活性化について ～公の施設の管理運営方法のあり方を含む～ ver1.3

令和元年8月5日
産業建設委員会

提案の趣旨

市は、しまねお魚センターの土地建物を購入決定したが（予算は平成31年3月補正で議決、購入契約は令和元年6月定例会議で議決）、お魚センターかつその周辺エリアについて、市民に親しまれ、観光客にも訪れてもらえる『**にぎわい創出の場**』とするため、市の整備方針決定前に、議会としての政策提言が必要であり、緊急かつ集中的に議論する必要がある。

【背景・経緯】

- ①公設水産物仲買売場が老朽化し、耐用年数まで残り7年。
- ②(株)はまだ特産品センターから経営が悪化したしまねお魚センターの買取り要請があった。
- ③仲買売場の機能をしまねお魚センターへ移転することが検討がされ、平成30年度に市がしまねお魚センターの土地建物の購入方針を決定した。

(旧) しまねお魚センターの担ってきた役割

(旧) しまねお魚センターの役割

- 水産都市浜田をPRする観光施設
- 山陰浜田港産水産物のPRおよび販売促進施設
浜田港産の「鮮魚」「水産加工品」の販売および飲食の提供
- 「**みなとオアシス浜田**」の中核施設
- 各種イベントの拠点施設
浜っ子まつり、BB大鍋、客船イベントなど

(旧) しまねお魚センターの状況

施設全体

- (旧) しまねお魚センター (施設全体)
 - ・施設全体の入込客数、売上は平成12年度をピークに減少方向にあり、**平成29年度は過去最低を計上。**
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------------|
| 〈客数〉 | | 〈売上〉 | |
| H12年度 | 311千人 | H12年度 | 1,089百万円 |
| H29年度 | 123千人 | H29年度 | 233百万円 |
| | | | (ピーク時の21.4%) |

運営会社

- はまだ特産品センター (運営会社)
 - ・長年の経営不振により自己資本は大幅に毀損
 - ・借入金の償還負担の軽減 (元金据置) を行っている。
- ※運営会社が平成29年11月経営難を理由に、浜田市が施設を買い取る事を条件に清算を決定**

しまねお魚センターが抱えてきた課題 (検証)

課題

鮮魚・加工

□鮮魚

- ・鮮魚店が少ない（2店舗）。
- ・鮮魚が割高という風評がある。

□加工品

- ・商品が似たり寄ったりしている。

飲食

- ・食事の選択肢が少ない。
- ・食事の値段が高い。

共通

- ・接客に積極性がない、活気がない。
- ・販売促進が足りていない。
- ・全体的に値段が高い（イメージ）。
- ・空きテナントがある。

原因

鮮魚・加工

- ・近隣の小売業者や仲買売場へ客が流れている。
- ・休業により鮮魚店が1店舗の時期があった。
- ・鮮魚がないという風評。
- ・7店舗中5店舗が加工品店。

飲食

- ・独占になっている。
- ・値段設定が割高という印象。
観光客をターゲットとしているため。
（団体客対応のノウハウは有り）

共通

- ・設立当初から営業の抜本的な見直しをしていない。
- ・接客に対する意識が低い。
- ・販促＝事務局という意識が強い。
事務局に余裕がないため販促が不足している。
- ・販促の分析を行っていない。

問題意識

委員会の問題意識

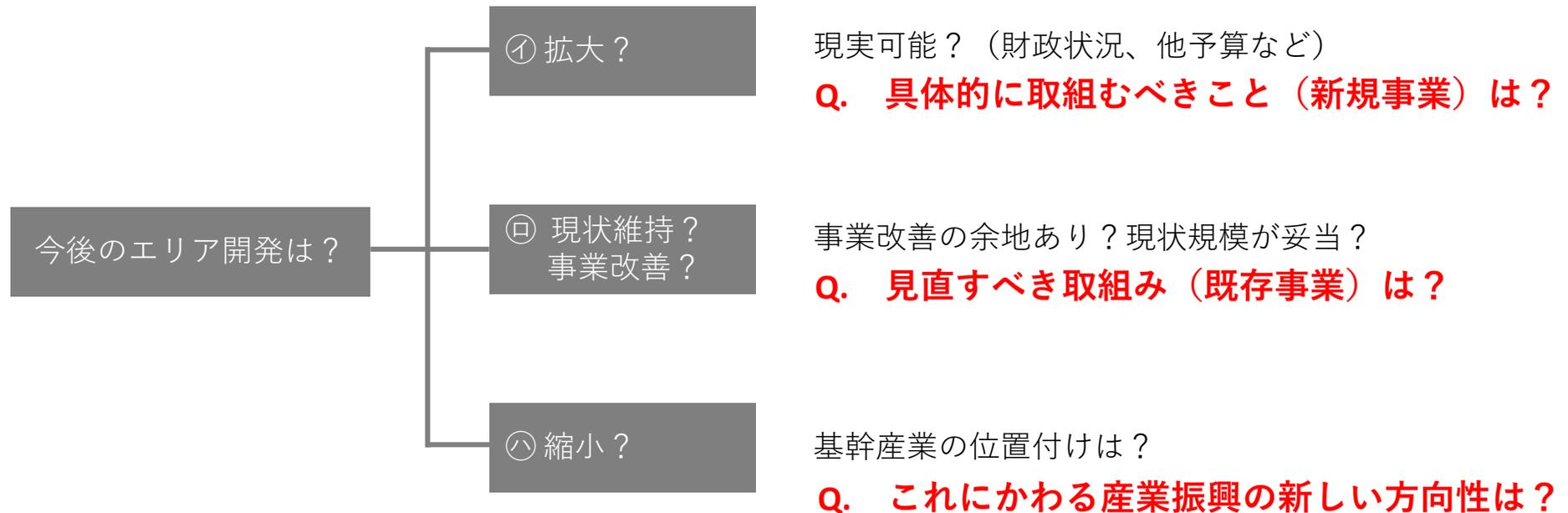
エリア開発が最適に行われず、開発効果が期待できない

- ① **エリアビジョン（みなとオアシス等）の形骸化改善**
→各事業の連動性は何をもってはかられているのか？
- ② **（新お魚センター）と各事業の連動性構築**
→HACCP対応は現実可能？それに必要な環境整備は十分か？
→関係者が求める環境整備ができているか？
→エリアでの役割は「賑わい創出」なのか？
- ③ **魚価の下落対策（ブランディング）**
→既存の戦略（どんちっち3魚）で十分か？
- ④ **貿易業・漁業を取り巻く環境の大きな変化への対応**
→水産業振興の方向性は？
- ⑤ **公共施設の民間委託プロセス最適化の必要性**
→管理運営にかかる最適な方法の検討プロセスが必要では？
→担当者レベルの意識改革がはかられているか？

討議のポイント

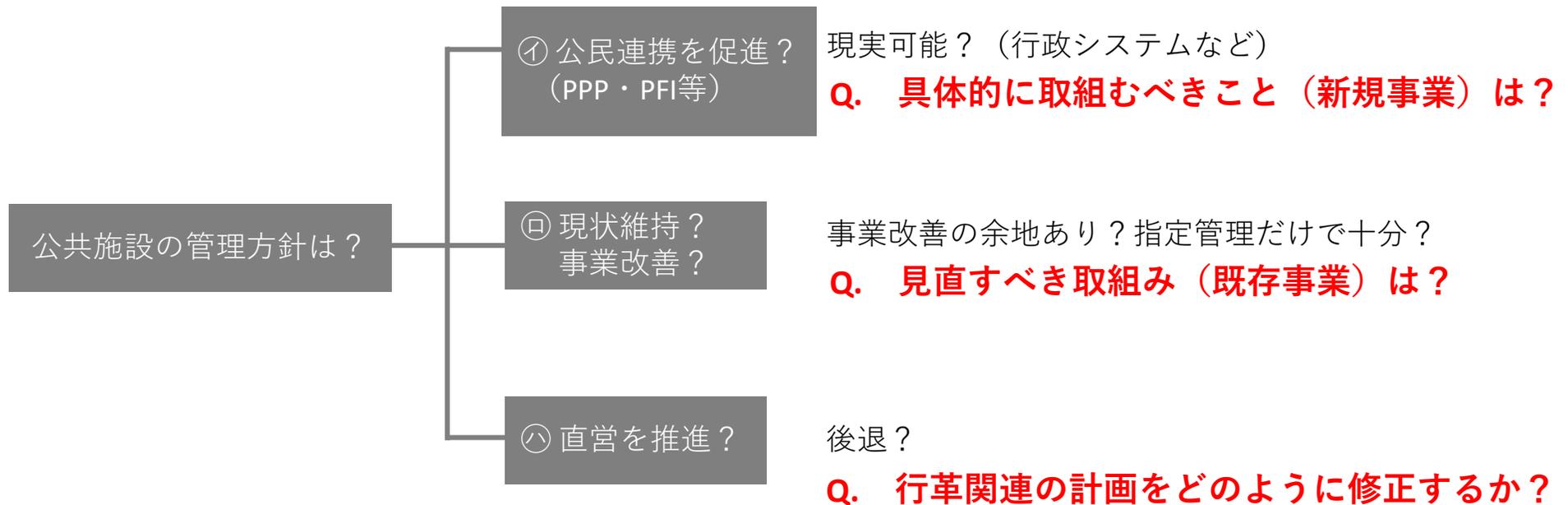
(1) エリア全体の開発の方向性とその事業が不明瞭

全体の整備方針を具体的に示した後に、必要機能を整備していくプロセスが妥当。また、環境整備に一貫性をもたせ、最終的に浜田の水産業のブランド化を明確に進める必要がある。加えて、貿易業・漁業を取り巻く環境が大きく変化しており、開発イメージを持って（水産業振興の中長期ビジョンを示した上で）の事業設計が必要。



(2) 公共施設にかかる管理運営の手法が固定化

行革の観点から、事業の外部化（民間委託等—指定管理）を推進するとしているが、手法にバリエーションがなく、民間事業者がノウハウを発揮しやすい発注がなされていない。最適な形で公共サービスが提供されるよう、公民連携のあり方を具体的に検討する必要がある。



議員間討議の必要性

- 1、直近で大規模な事業が展開される時期であり、**緊急性が高い**
- 2、お魚センターの跡地活用は、**市民の関心も高い**
- 3、管理運営方法の議論は、他の公共施設の新築・改築・運営にも転用できるものであり、**討議対効果が高い**
- 4、**事業予算も大きく**、国・県との連携が重要な市の主要事業。

參考資料

「みなとオアシス」の概要

○みなとオアシスとは

- ・ 地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・ 国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・ 地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・ 地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・ その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・ 旅客ターミナル
- ・ 地元産品の物販飲食店
- ・ 文化交流施設 など

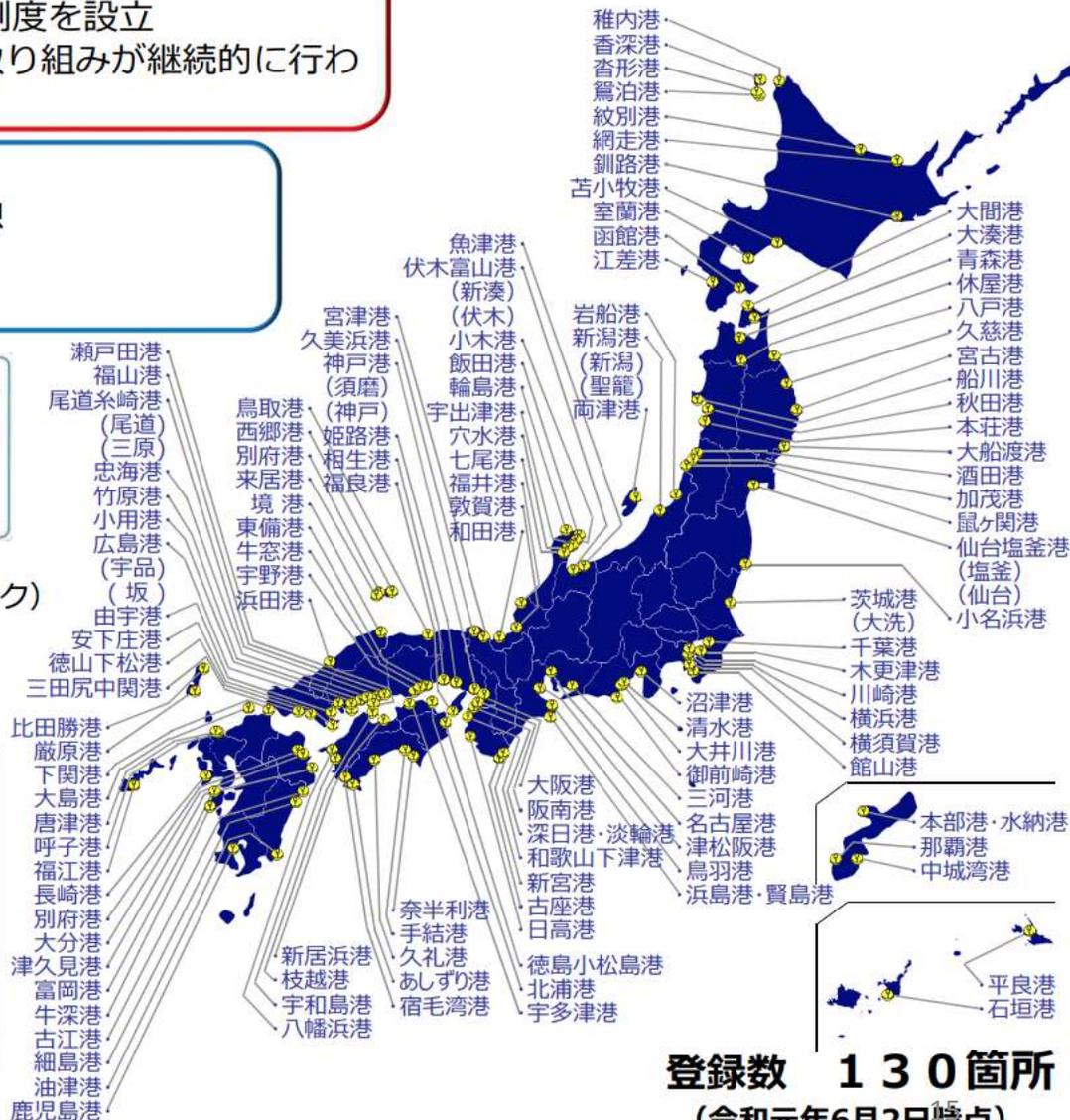
○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・ 地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・ NPO団体、協議会 など



標章
(シンボルマーク)

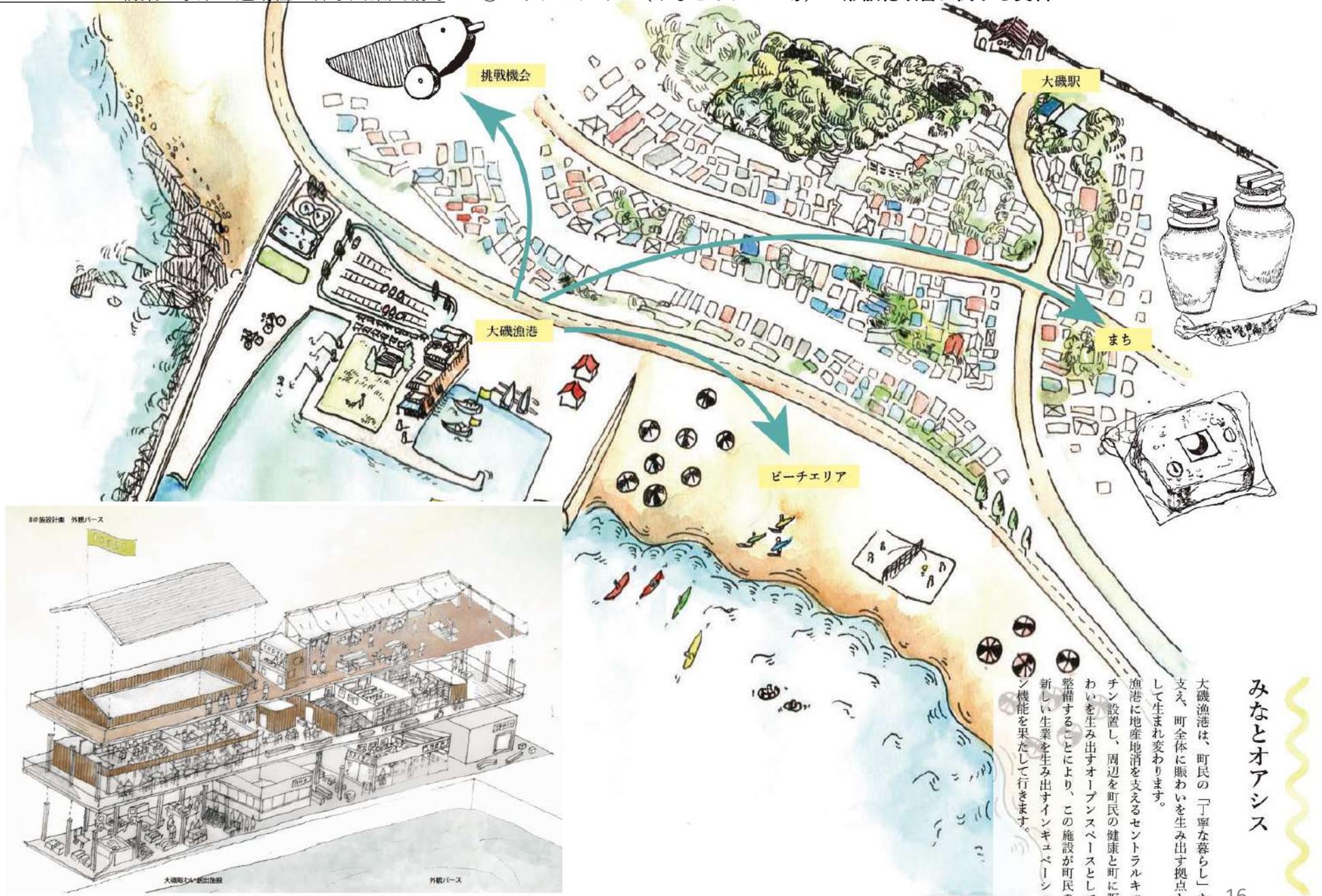
みなとオアシス所在港湾の一覧



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況



みなとオアシス

大磯漁港は、町民の「丁寧な暮らし」を支え、町全体に賑わいを生み出す拠点として生まれ変わります。

漁港に地産地消を支えるセントラルキッチン設置し、周辺を町民の健康と町に賑わいを生み出すオープンスペースとして整備することにより、この施設が町民の新しい生業を生み出すインキュベーション機能を果たして行きます。

岩手県高度衛生品質管理地域づくり



岩手県では、食の安全・安心に立脚した消費者から選ばれる産地を確立するために、沿岸市町村と連携して、産を挙げ、水産物の漁獲から流通、加工までの一貫した衛生品質管理を行う「高度衛生品質管理地域づくり」に独自に取り組んでいます。関係者が協力して、新鮮・高品質な岩手の水産物を全国に広めていきましょう。

岩手県では、鮮度や素材の良さなど、本県水産物の強みをさらにいかすため、平成25年8月に「岩手県高度衛生品質管理基準」を策定し、漁業者、漁船、魚市場、水産加工団体、市町村等と連携しながら、水産物の漁獲から流通、加工までの一貫したサプライチェーンの構築に取り組むこととしました。

「岩手県高度衛生品質管理基準」とは

【基準の構成】

個別具体的な衛生管理基準

生産者による「漁獲」から、魚市場での「陸揚げ」、「荷役」、冷蔵施設等での「保管」、「運搬」、食品事業者による「加工」までの各段階で取り組むべき基準。

サプライチェーンとしての衛生品質管理基準

各段階の連結部分を含めた全体の基準。

【基準の対象】

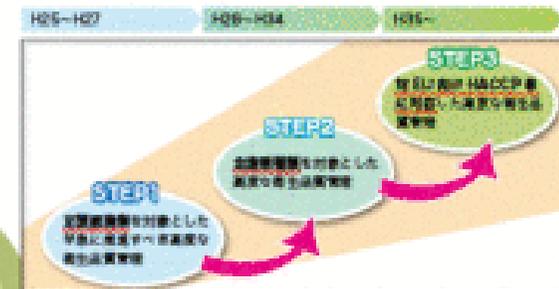
漁船、魚市場、冷凍冷蔵施設、製氷貯氷施設、水産加工施設、運搬車両

【基準の位置づけ】

この基準は、市町村が「水産物高度衛生品質管理計画」を策定する際の参考にするるとともに、産が各段階に対して実施する衛生チェック・現場指導の際に活用します。



（基準の各ステップと到達目標）



Point

- ① 漁船
漁船・設備の管理、漁獲物の管理、乗組員の衛生管理等
- ② 陸揚げ
陸揚げ場及び設備の管理、魚介類の管理等
- ③ 魚市場
施設・設備の管理、人・車の管理、使用水の管理、魚介類の管理、農産物の管理等
- ④ 冷凍冷蔵施設
施設・設備の管理、温度管理等
- ⑤ 製氷貯氷施設
施設・設備の管理、水の管理等
- ⑥ 運搬
運搬車両・設備の管理、温度管理等
- ⑦ 水産加工施設
施設・設備の管理、使用水の管理、農産物の管理、従業員等の衛生管理、食品の管理等
- ⑧ サプライチェーンとしての管理
①から⑦までの一貫した衛生管理の徹底等



全国主要漁港取扱高（上位30）

時事通信社調べ

【総水揚量】

漁港名	平成30年		水揚量 前年比 (%)	平成29年	
	順位	水揚量 (ト)		順位	水揚量 (ト)
銚子	1	252,388	89.88	1	280,790
焼津	2	169,806	110.62	2	153,508
釧路	3	121,878	87.26	4	139,679
長崎	4	118,532	87.37	6	135,664
境港	5	115,381	89.83	3	128,437
八戸	6	108,192	108.22	9	99,973
石巻	7	106,616	94.64	7	112,656
枕崎	8	96,963	104.33	8	92,942
松浦	9	92,858	105.91	5	87,673
稚内	10	85,750	175.07	12	48,981
気仙沼	11	82,493	111.67	10	73,870
根室	12	74,068	121.43	11	60,994
福岡	13	70,190	100.22	14	70,035
大船渡	14	43,233	126.73	20	34,114
女川	15	42,744	120.01	16	35,618
佐世保	16	40,809	89.82	15	45,436
唐津	17	34,273	109.80	18	31,214
波崎	18	31,759	82.96	17	38,280
下関	19	26,611	90.69	19	29,344
沼津	20	23,294	78.79	21	29,563
房勝浦	21	21,816	81.76	23	26,683
宮古	22	21,336	123.89	25	17,222
浜田	23	21,053	120.66	22	17,448
三崎	24	20,381	98.72	24	20,645
函館	25	18,656	84.20	27	22,156
塩釜	26	17,832	79.05	26	22,558
厚岸	27	17,366	121.63	30	14,278
紀勝浦	28	10,070	91.83	28	10,966
釜石	29	9,566	96.42	32	9,921
久慈	30	7,805	149.35	29	5,226

全国主要漁港取扱高（上位30）

時事通信社調べ

【総水揚金額】

漁港名	平成30年		水揚金額 前年比 (%)	平成29年	
	順位	水揚金額 (千円)		順位	水揚金額 (千円)
焼津	1	44,784,553	93.53	1	47,881,476
福岡	2	43,695,232	97.06	2	45,017,504
長崎	3	32,501,254	91.69	3	35,447,143
銚子	4	29,648,435	106.43	4	27,858,116
根室	5	22,192,848	97.03	5	22,873,165
境港	6	21,782,150	105.86	8	20,576,264
三崎	7	20,862,922	93.74	6	22,255,438
気仙沼	8	19,844,336	105.27	11	18,851,453
石巻	9	18,437,039	88.50	7	20,832,170
八戸	10	18,119,873	90.64	9	19,990,376
稚内	11	17,973,882	116.62	14	15,412,614
枕崎	12	16,777,814	86.38	10	19,423,170
下関	13	15,984,996	88.30	12	18,103,802
函館	14	14,007,765	81.61	13	17,164,449
松浦	15	13,744,130	99.68	15	13,788,867
沼津	16	10,608,549	90.06	16	11,778,916
塩釜	17	9,717,182	90.51	17	10,735,655
佐世保	18	9,205,895	91.51	19	10,060,428
房勝浦	19	8,554,287	89.41	20	9,567,767
釧路	20	8,238,831	80.74	18	10,203,667
女川	21	7,928,137	98.42	21	8,055,688
紀勝浦	22	7,334,785	97.59	22	7,516,291
大船渡	23	6,590,614	99.09	23	6,651,386
宮古	24	6,584,943	102.43	25	6,428,734
唐津	25	6,321,016	96.62	24	6,541,967
浜田	26	5,652,462	104.68	26	5,399,989
厚岸	27	5,052,167	100.72	27	5,016,003
波崎	28	2,857,027	110.39	29	2,588,236
新潟	29	2,653,841	89.05	28	2,980,087
釜石	30	1,777,605	75.97	30	2,340,026



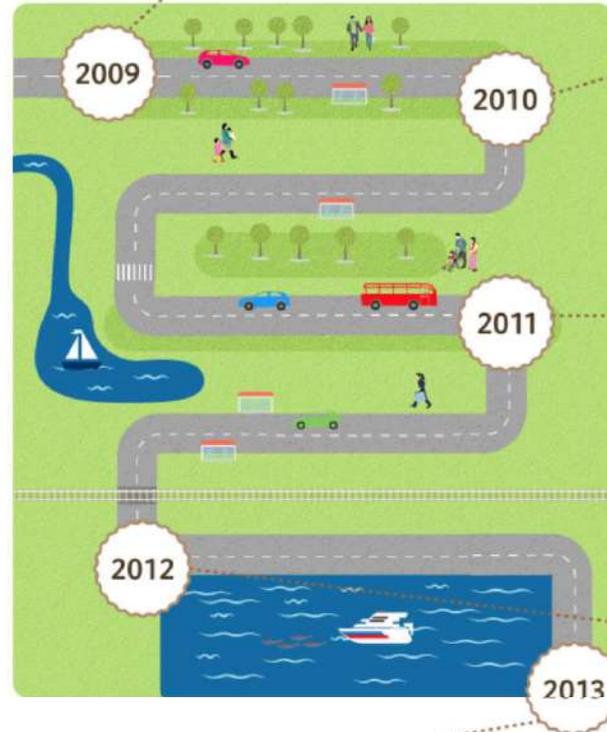
まずは対象魚種をリストアップ

まずは対象となる17魚種をリストアップし、一夜干しやコロケなどの加工品を試作。しかし首都圏のバイヤーや飲食店からは「おいしいけれどありふれている」との厳しい評価…。そんな中、萩で昔から食べられていた「金太郎」が、フランス料理で使用される「ルージュ」の近縁種であることにヒントを得て開発したオイル漬け「オイル・ルージュ」が好感触！「捨てていた小魚は高級フレンチだった」などのタイトルとともに、さまざまなメディアに取り上げられました。



小魚界のスター、「金太郎」に続け!

首都圏の高級スーパーやレストランに登場し、萩一番の“出世魚”となった金太郎に続けと、小アジやばい貝などを西欧風に調味したオイル製品シリーズを試作。魚離れに対抗する製品群を目指し、「魚の生ハム」の開発に取り組みました。一方で、萩の漁家で昔から食べられてきた郷土料理にも改めて着目。小型イカを使った商品「ドライスクイッド」の試作なども進めました。



著名シェフとのコラボレーション

前年の2010年から、2人のシェフとのコラボレーションがスタート。熊谷喜八氏と共に小型のスルメイカを使った「いかたっぶりXO醤」を開発し、山形の地場野菜を救った料理人として名高い奥田政行氏とは「オイル・ルージュイタリアン」を共同開発。さらに奥田シェフによって世界経済フォーラム年次総会「ダボス会議」でオイル・ルージュイタリアンを使った料理がふるまわれたほか、その後ローマ法王に献上される名誉も得ました。



築地場外にアンテナショップ開店!

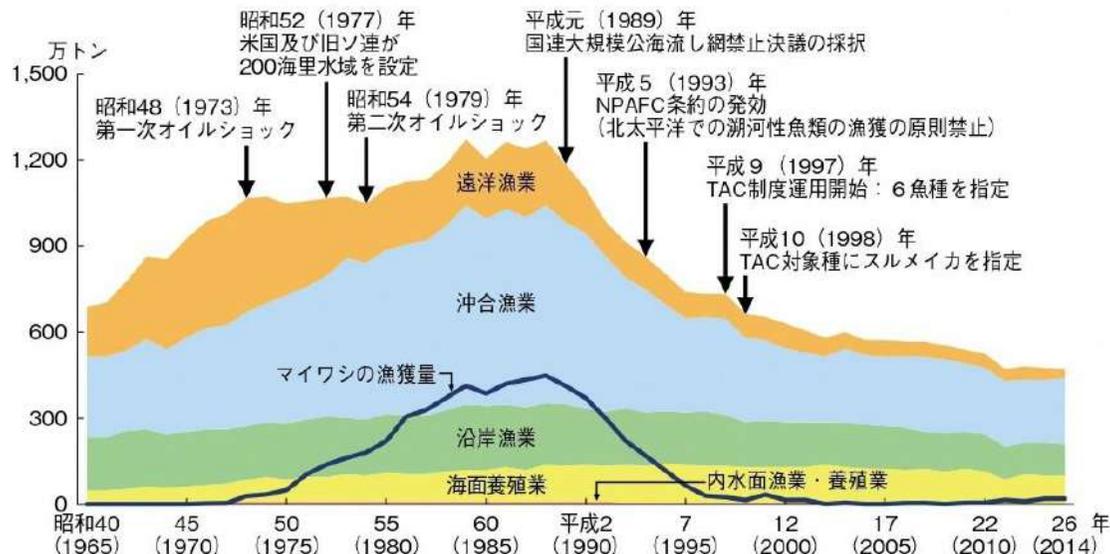
4年目となる2012年には、萩市と宇部市による鮮魚・加工品アンテナショップ「Bucch-ine」が築地場外にオープン！もちろん当プロジェクトで開発した商品も購入できます。また、萩産の小魚「平太郎」を使った「オイルポニーフィッシュ」も開発しました。さらに、水産庁が提唱する「ファストフィッシュ（魚を手軽に食べられる商品）」に、「オイル・ルージュ」「オイル・ルージュ イタリアン」「いかたっぶりXO醤」が認定されました。



開発商品のブラッシュアップ

ラストイヤーとなる2013年度は、酒どころ萩にぴったりのおつまみとして、ヤズ（ぶりの若魚）のみりん焼き、シイラの塩干しを開発中です。またこれまで開発した商品のブラッシュアップを行った結果、「オイル・ルージュ」「オイルポニーフィッシュ」が、観光庁主催の「世界に通用する究極のお土産」に選ばれました。

①部門別漁業生産量の推移と漁業を取り巻く状況の変化



資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」等に基づき水産庁で作成

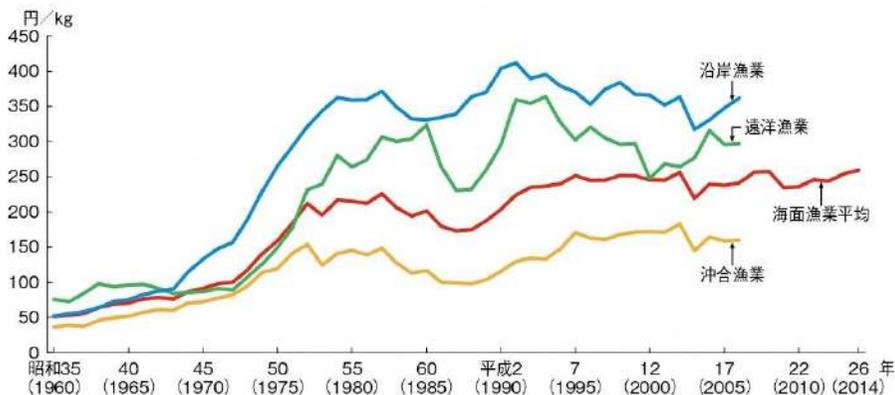
【図の説明】

①戦後、我が国の漁業は、高度経済成長の中で大きく発展、魚価は一貫して上昇し、無動力船がほとんどだった沿岸漁業においても動力船の導入が進んだが、昭和50年代に入ると、漁業生産をめぐる社会的・経済的状況は大きく変化し、我が国の漁業は転換点を迎えた。

②昭和48年に起こった第1次オイルショックによって高度経済成長期は終焉を迎え、昭和54年の第2次オイルショックの頃を境として漁業の拡大を支えた魚価の急激な上昇は止まった。

③戦後、貿易の自由化や国際的な輸送網の発達等のグローバル化が進展する中で、我が国の漁業と国際経済とのつながりも様々な面で深まり、昭和60年～平成7年の10年間に我が国の食料品輸入は大幅に増えて、水産物の輸入量も急増し、我が国の漁業は、輸入水産物との競争を一層意識せざるを得ない状況となってきた。

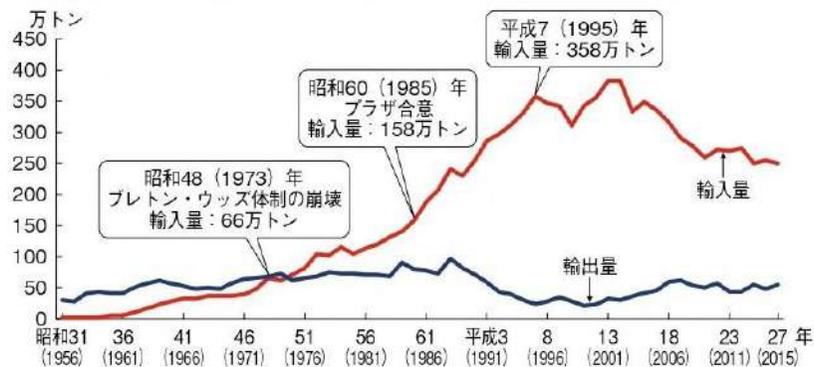
②遠洋・沖合・沿岸漁業の平均魚価の長期的な推移



資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」に基づき水産庁で作成

注：1) 海面漁業生産額を海面漁業生産量で除して推計した。
2) 平成19 (2007) 年以降は、海面漁業の部門別生産額について取りまとめが廃止された。

③水産物の輸出入の長期的な推移



資料：財務省「貿易統計」

PPP/PFIについて ①

PPP : Public Private Partnership (官民連携事業)
PFI : Private Finance Initiative (民間資金等活用事業)

PPP/PFI推進の背景

我が国の現状

- 公共施設等の老朽化
- 厳しい財政状況
- 人口減少

適切な公共サービスの維持のためには、**公共施設等の建替え・改修・修繕や運営に係るコストの効率化、広域管理、施設集約化等が必要であるが…**

これらを実現する手段の一つとして**PPP/PFI**の活用が有効

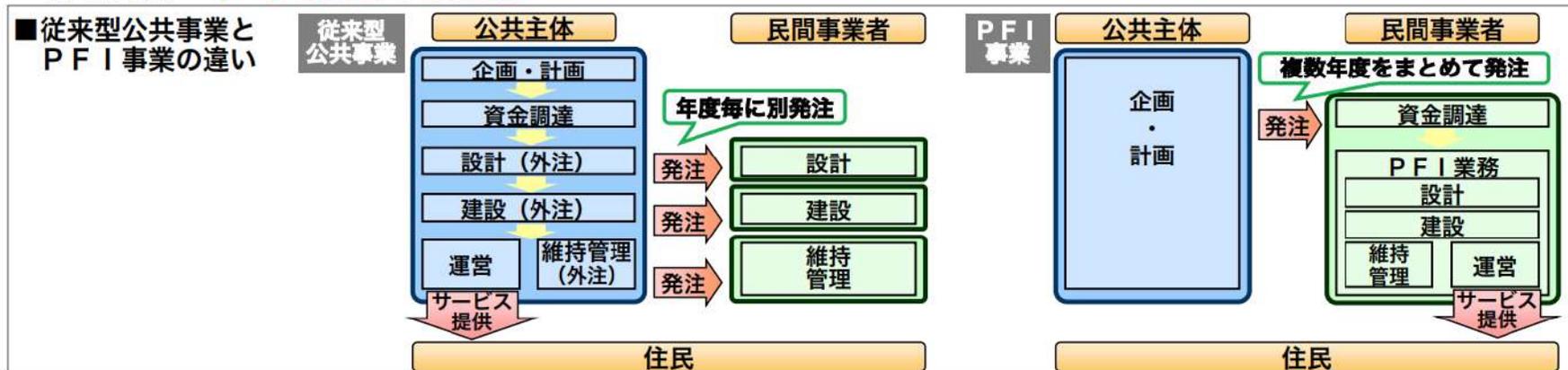
▶ 現在、666事業でPFIが活用されている。(参考資料1)

PFIとは?

(根拠法：民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律 (PFI法))

① 庁舎や公営住宅、学校、上下水道等の整備等にあたって、従来のように公共団体が設計・建設・運営等の方法を決め、バラバラに発注するのではなく、**どのような設計・建設・運営を行えば最も効率的かについて、民間事業者に提案競争させ、最も優れた民間事業者を選定し、設計から運営までを行わせ、資金調達も自ら行ってもらう制度。**(事例集1：サービス購入型)

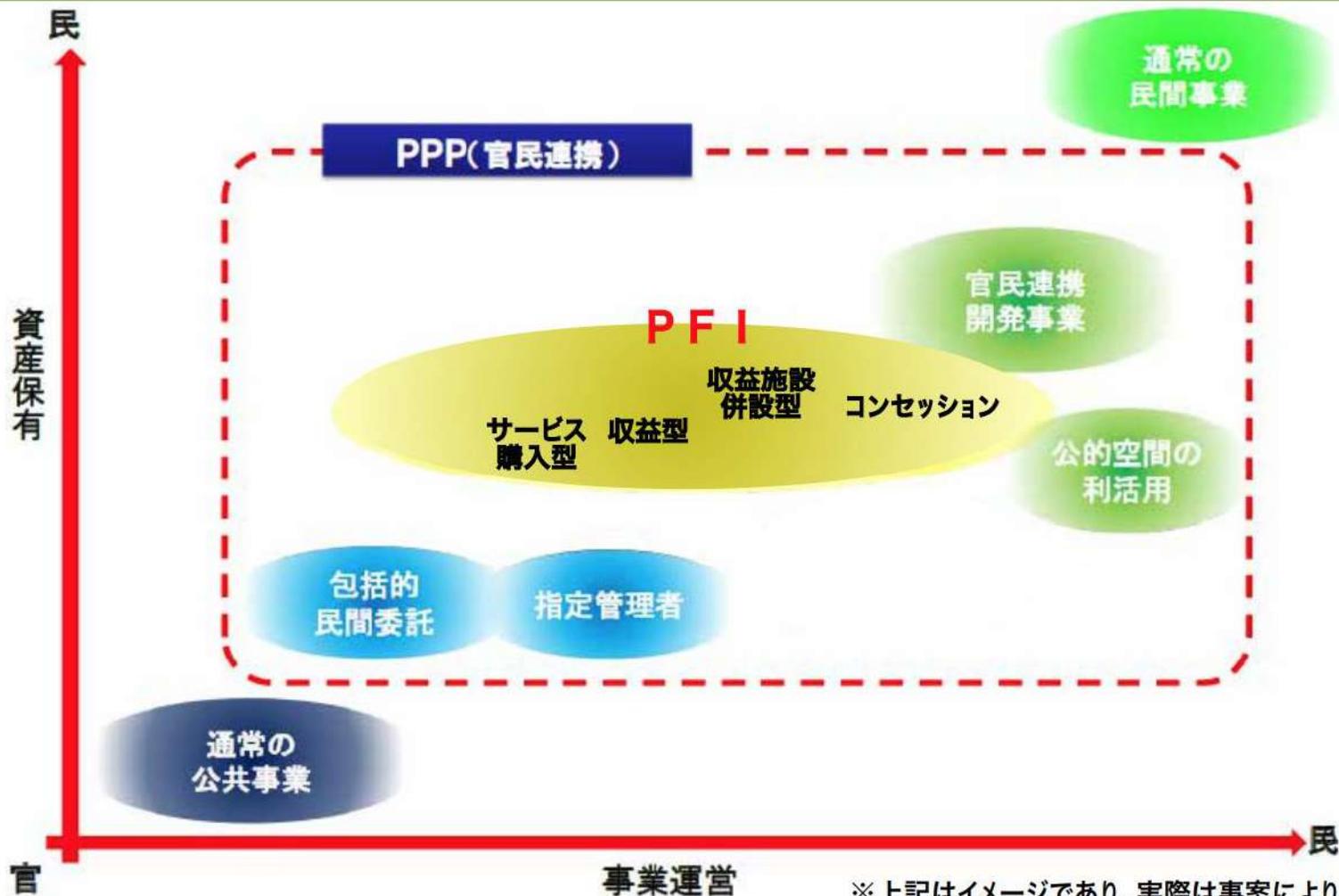
▶ **公共施設等が利用者から収入を得られるものである場合、より公共の負担が少なくなる可能性**がある。(事例集2：収益型)



② 民間事業者に、公共施設等の整備や運営だけでなく、オフィス・売店等の**収益施設を併設させ**営業させれば、**より公共の負担が少なくなる可能性**がある。(事例集3：収益施設併設型)

(参考資料3) PPP (Public Private Partnership: 官民連携事業) とは

○ 行政と民間が連携して、それぞれお互いの強みを生かすことによって、最適な公共サービスの提供を実現し、地域の価値や住民満足度の最大化を図るもの。



※上記はイメージであり、実際は事案により異なる。

(参考資料1-3) PFI事業の実施状況

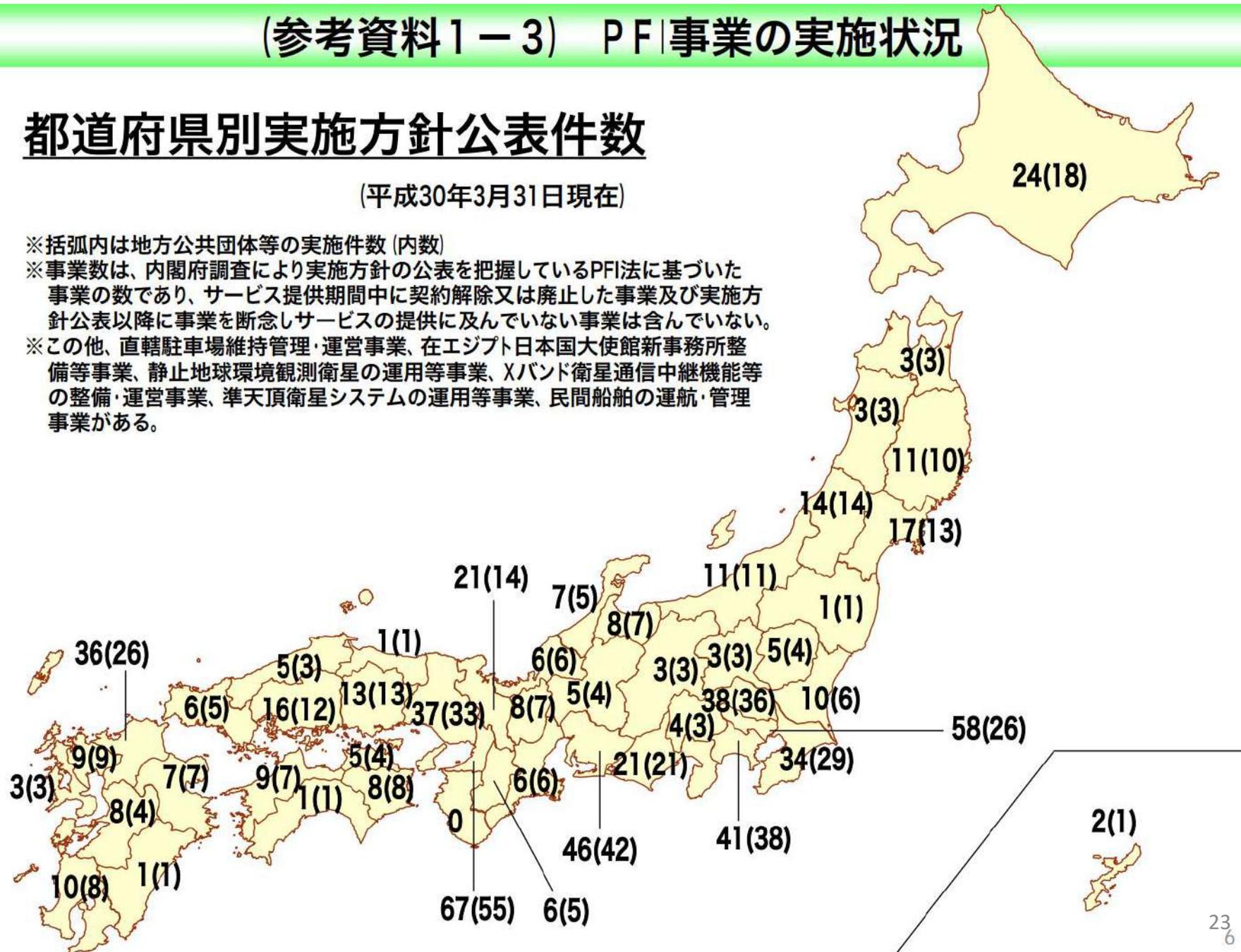
都道府県別実施方針公表件数

(平成30年3月31日現在)

※括弧内は地方公共団体等の実施件数(内数)

※事業数は、内閣府調査により実施方針の公表を把握しているPFI法に基づいた事業の数であり、サービス提供期間中に契約解除又は廃止した事業及び実施方針公表以降に事業を断念しサービスの提供に及んでいない事業は含んでいない。

※この他、直轄駐車場維持管理・運営事業、在エジプト日本国大使館新事務所整備等事業、静止地球環境観測衛星の運用等事業、Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業、準天頂衛星システムの運用等事業、民間船舶の運航・管理事業がある。



(港エリアのあり方)

- ・国土交通省「港オアシスについて」

http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html

- ・国土交通省「港オアシス運営要綱」 <http://www.mlit.go.jp/common/001267464.pdf>
- ・(一社)岩手県食品衛生教会「岩手版HACCP」 <http://www.iwasyoku.sakura.ne.jp/haccp.html>

- ・参考施設及び事業

シーマーと「萩の地魚もったいないプロジェクト」 <http://seamart.axis.or.jp/contents/jizakana-mottainai/>

ひろめ市場@高知 <https://hirome.co.jp/>

大磯市@神奈川 <https://www.oisoichi.info/>

(施設管理の考え方)

- ・浜田市「浜田市事務事業の外部化（民間委託等）に関する指針」

<http://www.city.hamada.shimane.jp/www/contents/1473137993863/simple/gaibuka.pdf>

- ・内閣府「PPP/PFIとは」

https://www8.cao.go.jp/pfi/pfi_jouhou/aboutpfi/aboutpfi_index.html

- ・(特活)日本PFI/PPP/協会「PPP/PFIとは」

<http://www.pfikyokai.or.jp/about/>

- ・内閣府「PPP/PFI事例集」

https://www8.cao.go.jp/pfi/pfi_jouhou/pfi_gaiyou/pdf/ppppfi_jirei.pdf

- ・福岡市「福岡市における公共施設整備事業手法の検討体制について」

<http://www.mlit.go.jp/common/001123099.pdf>

令和元年 7 月 29 日

産業建設委員会
委員長 岡本正友 様

議会広報広聴委員会
委員長 小川稔



議会報告会で提出された各テーマへの意見一覧の提供について

5 月 13 日～17 日に行いました議会報告会において、貴委員会から提案いただきましたテーマについての意見・要望について取りまとめました。

つきましては、別添一覧表を添付いたしますので貴委員会内で共有し今後の委員会活動の参考としてご活用ください。

【テーマ】お魚センターのリニューアルと港のにぎわいづくり(産業建設)

テーマ別報告一覧表

NO	会場	内容
1	5/13_浜田公民館	旧魚市場(漁業組合の下)を活用してお魚センターにすれば、市民も買いに来るのでは。
2	5/13_浜田公民館	良いものを安く提供できる仕組みを考えて欲しい。
3	5/13_浜田公民館	すばらしい海の幸を「ふるさと郷育」につなげ、今後とも浜田が好きで住み続けるようにして欲しい。
4	5/13_浜田公民館	浜田らしさを出しながら、感じのいい接客ができるように社員教育をして欲しい。
5	5/13_浜田公民館	若者や都会の人にも受ける、おしゃれでセンスのいい施設にして欲しい。
6	5/13_浜田公民館	観光施設として、巻網船団の水揚げ見学、温泉施設、水族館、外ノ浦観光を検討して欲しい。
7	5/13_浜田公民館	その場で気軽に食べられる魚料理(魚を使った揚げたてコロッケ)や握り寿司を提供して欲しい。

【テーマ】 有害鳥獣対策と草刈り人材対策（産業建設）

テーマ別報告一覧表

NO	会場	内容
1	5/15_弥栄会館	防護柵（メッシュ）は、効果はあるが管理が難しい。美都町でやっているフェンス設置を検討してほしい。
2	5/15_弥栄会館	食用にならない不要個体の焼却炉が必要
3	5/15_弥栄会館	ジビエは素晴らしい。もっと宣伝と加工技術で産業にすることで都心からも担い手を引き寄せる魅力がある。
4	5/15_弥栄会館	食用以外の部位は飼料や肥料に加工すべき。
5	5/15_弥栄会館	高齢化のため免許の更新を諦めた。
6	5/15_弥栄会館	人里へ降ろさない。慣れたら奥には帰らない。
7	5/15_弥栄会館	高齢、過疎で集落の世帯が著しく減少して草刈人材がいない。
8	5/15_弥栄会館	人がいないので草刈が出来ない。もう業者にだすか除草剤を使うか、面積を減らすしかない。
9	5/15_弥栄会館	学生との交流活動で草刈をしているが土日の活動となるが交通便がなくて困っている。地域公共交通が利用できるよう検討してほしい。
10	5/15_弥栄会館	集落の人が9人減り3人になった。シルバー人材センターも夏場は来てくれないので困っている。
11	5/15_弥栄会館	草刈を『仕事』としてできないか。
12	5/15_弥栄会館	人材不足に対応するには草刈の機械化が必要。
13	5/15_弥栄会館	有害鳥獣対策で設備の一部助成はあるが、設置管理が人手が無くて大変。
14	5/15_弥栄会館	米価が上がらないので気力が上がらない。
15	5/15_弥栄会館	草刈については集落頼みであるが、もう数年もしたらできなくなる。
16	5/15_弥栄会館	シルバー人材センターに人材が不足している。
17	5/15_弥栄会館	刈草の活用を検討すべき。
18	5/15_弥栄会館	クマ捕獲後安易に保護しないでほしい。何回も危ない目に合っている。
19	5/15_弥栄会館	狩猟免許の更新が難しい。もっと簡素化を。
20	5/15_弥栄会館	狩猟免許の更新、検査など手続きの日時は若い勤め人の便宜を図ってほしい。
21	5/15_弥栄会館	センチピードグラスの植え付けは効果的だ。将来のためにも普及に力を入れてほしい。
22	5/15_弥栄会館	技能実習生の住居を確保して欲しい。
23	5/15_弥栄会館	有害鳥獣問題は風力発電の影響もある。
24	5/15_弥栄会館	伐採後の植栽費用に森林環境税を振り分けて欲しい。
25	5/15_弥栄会館	弥栄町全体を重要景観地区に指定して、住民と一緒に全体の景観を管理する。
26	5/15_弥栄会館	草刈講習会を託児所付き、草刈デモ機付きで開催して欲しい。
27	5/15_弥栄会館	道路の草刈だけでなく、イノシシの掘り起こした土砂の処理が必要。

【テーマ】 地域（集落・産業）の後継者対策（産業建設）

テーマ別報告一覧表

NO	会場	内容
11	5/16_今市公民館	収入の安定化、年収300万円程度確保できる仕事が必要。
2	5/16_今市公民館	若者との交流できる行事などの企画。
3	5/16_今市公民館	地域の話し合いで飲食を共にし、話すことのできる場所と機会を作る。
4	5/16_今市公民館	一つの地域だけでなく、近隣地域との交流をし、協力して課題に向けて取り組む必要がある。
5	5/16_今市公民館	毎年の行事の在り方、今後どうしていくか地域での話し合いが必要。
6	5/16_今市公民館	集まりやすい環境の仕組み作り。
7	5/16_今市公民館	働く場所の確保が必要。
8	5/16_今市公民館	地域間交流は市内と山間部で行い、活性化へ繋げる情報交換の場づくりが必要。
9	5/16_今市公民館	若い人に合わせて集落運営を行う。
10	5/16_今市公民館	中心地は黙っていてもよくなるので、田舎をよくする方法を考える。
11	5/16_今市公民館	作る楽しさを教える、教わる。
12	5/16_今市公民館	若い人に農業を知ってもらおう。（体験等）
13	5/16_今市公民館	若い人の出番を意欲的に作る。
14	5/16_今市公民館	農業を興す必要がある。
15	5/16_今市公民館	空き家を活用して、若い人達が情報交換をしたり、物づくりの拠点になればよい。
16	5/16_今市公民館	都市部に出ている人たちに帰ってもらえるようにPRする。
17	5/16_今市公民館	子ども達に地域に残れるような教育をする。将来への投資をして欲しい。
18	5/16_今市公民館	商いを目的とした、チャレンジショップを開催し、若者と高齢者の交流の居場所づくりをする。
19	5/16_今市公民館	神楽を宮に観に来てもらう仕組みづくり。
20	5/16_今市公民館	腹を割って話し合うことができない。
21	5/16_今市公民館	人も産業もエネルギー（力）がない。
22	5/16_今市公民館	まずは自分の地域から話し合っ、取り組むことを考えてみては。
23	5/16_今市公民館	年収が低くても、住みやすく満足度が高ければ若者も住んでくれるのではないか。（若い方の意見）
24	5/16_今市公民館	田と畑の魅力を発信。

【テーマ】 地域資源の活用（環境整備、観光振興など）（産業建設）

テーマ別報告一覧表

NO	会場	内容
1	5/16_国府公民館	豊が浦の一連の整備をしてほしい。資料館や駐車場なども。人が多いときは本来のガイドができていない。バスがはいれない。住んでる人たちにももっと知ってほしい。
2	5/16_国府公民館	赤瓦の町並みを見直す。豊が浦は夕日のスポット。マリンスポーツのカヤックやサーフィン、サップ、魚釣りや買取を子どもたちとしたらどうか。サザエやはまぐりなどを焼いて食べる小屋もどうか。
3	5/16_国府公民館	以前は海水浴で有名だった国府海岸。海浜公園、豊が浦は日本一。アクアス、国分寺、ゴルフ場、スケートリンクなど町レベルでこれだけの施設があるところはない。観光遊覧船をしたい。高島から温泉津、琴が浜まで遊覧する許可をとっている。後継者もいる。
4	5/16_国府公民館	下府川の出口の草がはえて活用できずにもったいない。
5	5/16_国府公民館	いかめしや魚を焼いたりしてにおいをさせる。盆踊りを浜田で一緒にやる。広いところで浜田音頭をする。
6	5/16_国府公民館	下府川から見る夕日が良い。四季によってスポットがちがう。
7	5/16_国府公民館	親は遊べても子どもが遊ぶところがない。親も子供に魚釣りなど遊びを教えてほしい。
8	5/16_国府公民館	国府小学校に海洋教育で30万円ついた。何に使うか見えていない。先生も苦慮している。
9	5/16_国府公民館	観光は体験を提供しないと難しい *美又も泉質がいいだけでは人來ない
10	5/16_国府公民館	海を使った体験→現在は体験メニューない
11	5/16_国府公民館	キッズサーフィンスクールは無料なので反響多い（100人くらいの参加あり）
12	5/16_国府公民館	最近の人たち（特に子どもが）が海にあまり入らないもったいない
13	5/16_国府公民館	親子体験などはよいのでは *SUP体験など
14	5/16_国府公民館	400年イベントのメガサップレースはとてもよい：自分たちが出たいと思うメニューづくりを
15	5/16_国府公民館	国府の夕日の景観は宝
16	5/16_国府公民館	海岸をきれいにつかうことが大事
17	5/16_国府公民館	県の管理地だけど市が管理している
18	5/16_国府公民館	キャンプ場を整備してほしい
19	5/16_国府公民館	使用制限が設けられているのは、花火やゴミの問題あるのが原因
20	5/16_国府公民館	BBQセットなどの提供するなどで、お金をおとしてもらいたい *セットを提供しながらBBQ実施はOKもらっている
21	5/16_国府公民館	せんじょうえん前の道路整備が必要（ガタガタする）
22	5/16_国府公民館	公共交通で来られる人もいるので、駅や9号線からの巡回バスなどあってもよいのでは
23	5/16_国府公民館	下府川のトイレのタイルが落ちたままになっているので修繕が急務
24	5/16_国府公民館	シェアカーなど、移動手段のバリエーションも検討すべき
25	5/16_国府公民館	（せんじょうえんの）自転車は学生などがコンビニに行くのに利用している
26	5/16_国府公民館	子ども用の自転車があってもよい
27	5/16_国府公民館	久代地区とのつながりが大事
28	5/16_国府公民館	利用促進のためのプロモーションが必要
29	5/16_国府公民館	広浜鉄道の活用
30	5/16_国府公民館	山城の研究（のろしりレーなど）
31	5/16_国府公民館	ぶどう畑の再生
32	5/16_国府公民館	ゴミ拾いを教育コンテンツとして（行事を一緒にやるのが大事）
33	5/16_国府公民館	公園が少ない（大きい遊具が海浜公園からもなくなった）ので、遊ぶところが少ない

テーマ別報告一覧表

NO	会場	内容	提供先委員会
1	5/15_弥栄会館	中山間地域の公益的機能（水源かん養等）を理解（存在意義）	産業建設委員会
2	5/15_弥栄会館	浜田市は海の事には本気だが、山の事には本気でない。	産業建設委員会
3	5/16_国府公民館	市内のハローワークへの道が狭いので改善してほしい。これまで も要望してきたがかわっていない。市が受け付けない。回答して ほしい。	産業建設委員会
4	5/15_美川公民館	空き家はあるが、仏壇もあるので居住しにくい。そこで、雇用促 進住宅（16室が開き部屋）を地域で引き受けて、月15,000で駐車 場無料で子育て世帯の移住を図り、子育て終了で普通家賃とした い。	産業建設委員会